

注意

前年度の入試情報となります。
新しい情報は随時公開いたします。



**RYUKOKU
UNIVERSITY**

入試部 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
TEL: 0570-017887 (ナビダイヤル) FAX: 075-645-4155
<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/>

アドミッション・ポリシー

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、大学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学の教育理念・目的および各学部のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の3要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

<全学入学試験における入学者受入れの方針>

一般選抜入学試験	各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	各学部の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験（2教科型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

心理学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

心理学部では、建学の精神に基づいて、現代社会が抱える諸課題に対し、心理学の教育と研究を通じて得られる対人支援や良好な人間関係の構築に必要なコミュニケーション・スキルを身につけ、主体的かつ実践的に対応できる人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ①心理学部の教育理念や目的を十分に理解している人
 - ②明確な目的意識と心理学の学びに対する強い意欲を持っている人
 - ③心理学的支援の基礎となるコミュニケーション・スキルを高め、人間社会の諸課題の解決に必要な力を身につけるために主体的に学修できる人
- ついで、高等学校等での学習では、コミュニケーションの基本となる「言葉」に関する教科である「国語」「英語（外国語）」を中心としつつ、数学も含め専門的な学修に必要な基礎的学力を養い、この教科についても幅広く学んでおくことを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる姿勢が育まれていることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

総合型選抜入学試験（学部独自方式）	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、入学後の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および課題論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験（2教科型）	◎	○	—
総合型選抜入学試験（学部独自方式）	○	○	◎
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	○	○	◎
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	◎	◎
社会人推薦入学試験	○	◎	◎
外国人留学生入学試験	○	◎	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

文学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じて、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1）文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
- 2）明確な目的意識と学修意欲を持った人
- 3）人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人

ついで、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的学力を養い、この教科についても幅広く学んでおくことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

総合型選抜入学試験（検定試験利用型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各検定試験において優れた成績を有する者を対象として、文学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（伝道者推薦型）	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や小論文・エッセー・面接において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
社会人編入学・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	－
総合型選抜入学試験〔検定試験利用型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経済学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、建学の精神に基づいて、経済学が培ってきた基礎的理論や社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力を修得し、さらに国際的・地域的な多様性を理解して、課題の発見と解決に努める人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ・入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている人
- ・社会や経済の様々な問題に関心を持ち、主体的に学修できる人
- ・物事を多角的に把握し、その上で論理的に考察する力を持つ人

つては、高等学校等での学習では、英語・国語・数学・地理歴史・公民など幅広く学び、社会や経済の出来事にも興味や関心を持つようになることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経営学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人（働くことを通して社会に貢献する人材）を育成することを目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

1. 明確な目的意識と学修意欲をもった人
2. さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力をもった人
3. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

つては、高等学校等での学習では、国語や外国語の習得によりコミュニケーション能力を磨き、また社会科科目の幅広い習得により知的好奇心を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

法学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法学部では、日本国憲法の理念に基づき、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- ・現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
 - ・問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
 - ・自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人
- つては、高等学校等での学習では、国語や英語の学習を通して論理的思考力を養うとともに、他者の考えを理解し自らの考えを表明する力を鍛えること、地理歴史や公民等の学習を通して現代社会に対する問題意識を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

政策学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

政策学部では、建学の精神に基づいて、幅広い教養と専門的な知識を身に付け、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- ・人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な視点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
 - ・都市問題、環境問題など、人類的かつ地域的視点で取り組むことが求められる課題を解決することに関心を持っている人
 - ・公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、他者と協働・連携しながら、政策的課題解決のための政策を立案・実施する能力を備えた人材（地域公共人材）となるために勉学に取り組む人

つては、高等学校等での学習では、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身に付け、各教科を通してコミュニケーション能力と論理的思考力を養い、国内外の社会問題に関心を持てるように、幅広く勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、学びへの明確な志向と熱意を有し、学部の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において、「知識・技能」「主体性・多様性・協働性」を、プレゼンテーションおよび面接において、「思考力・判断力・表現力」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕			
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

国際学部 入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国際文化学科

国際学部国際文化学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - ・グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、日本を含む世界の様々な国・地域・宗教等における文化の多様な側面と、その多様さゆえに生じる諸問題を調整するための知識と方法を学びたいと考える人、また、英語をはじめとする多様な外国語をその文化的背景も含めて学び、実践的な運用力を身につけたいと考える人（思考力・判断力・表現力）
 - ・異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、世界と日本をつなぐことに関わりたいという明確な目的意識を有すると同時に、自己の置かれた環境を相対化し、幅広い教養と外国語能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、社会の多様性に起因する諸問題を論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人（主体性・多様性・協働性）
 - ・英語をはじめとする外国語能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界三大宗教や日本社会・日本文化を含む多様な価値観を尊重しつつ、周囲との協調を図りながら、主として日本を舞台に国内外の多様な文化を結ぶファシリテーターとして、「世界と日本をつなぐ」役割を積極的に果たしていきたいと考える人
- したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、国際文化学科で教育を受ける上で基本となる地理・歴史などの科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

グローバルスタディーズ学科

国際学部グローバルスタディーズ学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - ・グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、地球規模の諸問題（グローバルイシュー）を複眼的に理解・分析するための知識と方法を学びたいと考える人、また、世界を舞台に活躍できるような、英語の実践的かつ高度な運用力を身につけたいと考える人（思考力・判断力・表現力）
 - ・異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、国際社会の持続可能な発展や、英語によるコミュニケーション活動の発展に貢献したいという明確な目的意識を有すると同時に、幅広い教養と高度な英語運用能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、英語教育を含むグローバルイシューを論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人（主体性・多様性・協働性）
 - ・英語の基礎的な能力が高く、かつ、英語運用能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界の多様な価値観を尊重しつつ、グローバルに通用する倫理観と複眼的な批判精神を備え、周囲との協調を図りながらも、日本を含む国際社会で力強くリーダーシップを発揮していきたいと考える人
- したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、グローバルスタディーズ学科で教育を受ける上で基本となる政治・経済などのグローバルイシューと深く関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔英語型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、特に英語の実践的な運用能力に優れ、かつ、日本を含む国際社会でリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーションにおいて「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔伝道者推薦型〕	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自発的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	日本以外の国・地域・文化における貴重な経験や知識を有した帰国生徒や中国引揚者等の子を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
中国引揚者等の子 特別入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。
社会人推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・ 転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
2年次転学科・ 転入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－

大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔英語型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
中国引揚者等の子特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	○	◎
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

先端理工学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

先端理工学部では、建学の精神に基づき、自然・社会と科学との調和を重視し、幅広い教養と理工学の各専門分野における基礎知識・技能を身につけ、持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った技術者・研究者を育成することを目的としています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
 - 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
 - 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
 - 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
 - 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人
- ついては、高等学校等での学習では、科学技術を学ぶうえで不可欠な英語・数学・理科を中心に、先端理工学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広くしっかりと勉強していることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、各課程での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーション・個人面接（口述試験）において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類及び筆記試験において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文または筆記試験（一部の高校のみ）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
-------------------	---

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	○	◎
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

社会学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会学部では、建学の精神に基づいて、社会を単なる人と人との結びつきと捉えるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。また、社会や地域に生起する諸問題を理論と実践の両面から統合的に理解する「現場主義」を重視しています。このような理念のもと、I T化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる現代社会の諸問題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力をもった人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 「知識・技能」の修得
- 現代社会に関して幅広く関心をもって勉強に取り組む人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
- 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する意欲をもった人
- 「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
- 社会の諸問題を「現場」から探求し、持続可能な共生社会の実現に向けて主体的に取り組む人
- 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
- 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
- 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
- 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人

ついては、高等学校等での学習では、さまざまなコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語、加えて、社会や歴史に関する科目を中心として、社会や身の周りのさまざまな事象に興味・関心が持てるよう、すべての教科を幅広くしっかりと勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
社会人編入学・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

農学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

農学部では、人類が直面する「食」と「農」に関する国内外の諸問題に対して真摯に向き合い、農学の立場から正しい判断ができる力を備えた、持続可能な社会の実現に貢献しうる人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

1）これら「食」と「農」を支える領域への幅広い興味と、農学への強い意欲をもっている人

2）農学の教育を行うにあたって、自然科学と社会科学に関心があり、関連する実習や実験をやり遂げる意思と能力をもった人

ついでに、高等学校等での学習では、農学部で教育を受ける上で基本となる高校での教科を幅広く基礎的事項についてしっかり勉強することを望みます。

生命科学科

本学科では、農業の基礎となる農作物の生育や変異の仕組みを正しく理解するために、最先端の生命科学領域を学びます。このため、生物学、化学、物理学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

農学科

本学科では、「食の安全・安心」を支える農作物を生産する上で不可欠な技術などを正しく理解するために、農業に直結する自然科学領域を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食品栄養学科

本学科では、人の健康維持・増進に役立つ「食」について学びます。また、管理栄養士養成課程であることから、人々の健全な食生活をサポートするために必要な専門的科目を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食料農業システム学科

本学科では「食」と「農」に関わる問題を、単なる技術的な問題ではなく、「社会や経済の仕組みの問題」として正しく理解し、その解決方法を検討・考察するために「食と農に関わる社会科学」を中心に学びます。文系科目の基礎学力がある人、もしくは理系科目の基礎学力がある人の双方を希望します。また、「食」と「農」に関わる国内外の社会問題・経済問題を学ぶためには、農業の現場においてフィールドワークを行うことが重要な意味をもっ

ています。コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎